

ふるさととくぢ



5月5日

月輪寺 薬師大祭が
行われました。



目次

里山だより・歴史と民俗…2P

とくぢで輝く・おじゃまします社協です…3P

行政だより…4P

行事カレンダー・地域拠点だより…5P

とくぢの縁・くらしのレシピ…6P

◎人口 6495人
◎世帯数 3012世帯
(2014年5月末現在)





歩こう大会 in 三谷

5月5日(月)こどもの日、『歩こう大会 in 三谷』が開催され、地区内外から100人の参加がありました。川のせせらぎ、樹木の香等自然の恵みに癒され、10キロのコースを歩きました。コース中、恒例の梶畑袈裟岩様の接待や、一升埒での昼食のお茶粥によるおもてなしが好評でした。帰路は細い山道の一升埒を降り、三谷交流センターにたどり着きました。到着後は地域の特産品等が当たる【お楽しみ抽選会】に一喜一憂、参加者には最後まで楽しんでいただけた大会になったと思います。

(徳地地域交流センター八坂分館)



ふるさと発見 in 串

5月10~11日(土・日)、山口県立大生8名を迎えて、地域共生演習交流会をしました。

草刈の奉仕作業や、ホームステイ先での農作業。串分館での蒸かし饅頭作りなど、楽しい2日間でした。

(徳地地域交流センター串分館)



表紙の写真から



5月5日の上村月輪寺薬師大祭。今年の薬師堂の山門には、見慣れぬお二方がお目見えしていました。庵治石の台座の上に御影石で彫られた阿像(あぞう)・吽像(うんぞう)の仁王様です。なんとか大祭にギリギリに間に合ったと中村住職も一安心。

(取材：徳地づくり達人塾、池田特派員)



路傍の信仰 五

庚申信仰

猿田彦大神は、記紀神話の中で、二ギノミコトの天孫降臨に際して道案内をした神であるが、室町時代には道祖神・さいの神・船玉の神などとされていた猿田彦大神が庚申さんになったのは万治元年(一六五八)山崎闇斎によって提唱された庚申猿田彦説が初めとされ、それ以前には庚申と猿田彦とは関係はなかったと言われている。

ところが、江戸時代中期以降明治にかけて庚申猿田彦説(垂加神道系)は民間に広く浸透し、庚申の神として猿田彦は庚申塔に刻まれて全国的に普及をみる。ただ「猿田彦大神」の文字や像の中には「鬼門除け」や「三隣亡除け」などに造立されたものもある。

猿田彦は庚申さんと宣伝され、単に「庚申」とか「庚申塔」と刻む江戸末期から明治の頃の造塔者の中に「庚申さんは猿田彦大神」と意識していた者もかなり多かったと推測され、猿田彦をたたえる庚申の祝詞も各種のものがつくられ、猿田彦を描く

掛軸も広く普及し、猿田彦の庚申塔にも文字のものや像のもの他に各種のものが現れている。

所在地 徳地堀字中村
総高 六十センチ
前面最大幅 三二センチ
側面最大厚 十五センチ



所在地 徳地三谷字羽高
総高 一四八センチ
前面最大幅 六〇センチ
側面最大厚 二〇センチ



所在地 徳地深谷字茂知木
総高 一三五センチ
前面最大幅 六〇センチ
側面最大厚 二五センチ



参考文献 日本石仏事典

編者 河野 正

とちぎで輝く

両親からつながる
故郷の幸せ

工房“Kazu & Keiko” (引谷)
岡崎和由さん (67) ご夫妻



主催されている岡崎さんご夫妻は、永年うつわづくりを続けられ、

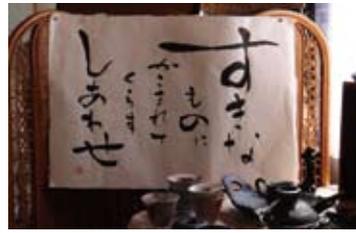
■山間の「うつわ展」で賑わう
4月13日、前日の雨が嘘のように晴れ上がった日曜日、白石山登山口にある山間でうつわ展が開かれています。聞いて訪ねると、既に会場のギャラリーや古民家は、山口市内や秋穂などからのお客様で賑っていました。



17年前に秋穂の自宅で窯を設け、8年前からはご主人の実家に移られ陶器づくりに取り組んでいます。この日も、たくさんのお弟子さんやお客様としてだけでなく、古民家でのお茶とお菓子の接待の応援に駆けつけておいででした。

■ほ場整備事業と書道

引谷のJA倉庫の近くに『甦る大地』と記された石碑には、ご主人の父(岡崎文夫さん)が理事長を勤められ引谷地区のほ場整備事業に努力されたことが伝わっています。一方、奥様は母(荻原縫子さん)からお嬢さんまで三代にわたり書の道を究められ、徳地で活躍されています(数年前には、親子三代展を重源の郷で開催されたか)。



■古民家で一日体験とティータイム

ご夫妻は、ご両親から引き継いだ引谷の山間で、先祖伝来の田畑を守りつつ、陶芸や書道に留まらず多彩な才能と興味を持ち、その魅力で地域外から多くのお客様やご友人などを徳地に呼び寄せています。長年続けてきたうつわ会に加えて、天保二年に建てられたご実家を改築された古民家で体験教室も始められました(一日体験とティータイム:陶芸、インテリア書道、写経)。本当に素敵な古民家とつわづくりの工房、一度予約して訪ねてみたいですね。最近打ち始められたおそばで歓待されるかもしれませんよ。

(取材:徳地づくり達人塾 池田特派員)

問合せ先

工房「Kazu & Keiko」

■定休日 毎週「水・土・第4日」

☎080-5618-1109 (代表)

☎083-556-0165

※事前に電話予約をお願いします

おじゃまします!
社協です♪

車の乗り降りで、
お困りではありませんか?

社会福祉協議会で、車椅子を利用して、普通車両での外出が困難な方に、車椅子のまま乗降できる福祉車両の貸し出しを行っています。利用料は無料です。



◇利用条件等◇

- ・山口市内にお住まいの方
 - ・身体に障がいがあり車椅子を利用されている方
 - ・運転手は、ご家族または友人・知人の方(運転経験3年以上)
- ※利用を希望される方は、利用希望日の1週間前までにお申し込みください。

《お問合せ先》

山口市社会福祉協議会徳地支部

☎52-0100

行政だより

電源立地地域対策交付金事業

電源立地地域対策交付金は、発電用施設の周辺地域における公共用施設の整備等を促進し、地域の環境等の維持・保全及び向上を図るために交付されます。

山口市徳地農林振興事務所では、この交付金を活用し、徳地地区の市有林に植栽した苗木の生育に妨げとなる雑草等刈り払い業務（下刈）を実施しています。



平成25年度市有林保育事業（下刈）
【山口市徳地船路字上山ノ上東西】

問合せ 山口市徳地農林振興事務所 森林活用・セラピー担当
☎52-1122

「ひざの痛み予防教室」のご案内

膝の痛みを予防する運動と、日常生活での留意点を学びます。

○会場と日時、申込期限

◆徳地地域交流センター串分館

日 時 平成26年6月30日（月）9：30～11：30

申込期限：6月27日（金）

◆徳地保健センター

日 時 平成26年7月 7日（月）9：30～11：30

申込期限：7月 4日（金）

○定 員 各20人程度

○内 容 健康チェック、健康運動指導士による講話と実技指導

○持参品 体を動かしやすい服装と靴、筆記用具、タオル、水分補給用の飲み物

申込先・問合せ 健康増進課 健康づくり第三担当
☎52-1114

5月1日 足王様のお祭り

足の神様は、足王様・足王神社・・・。5月1日は県内各地の足王様のお祭りでした。徳地八坂掛鼻バス停の傍



にある足王神社を訪ねてみました。下庄自治会の皆さんがお世話しています。この神社にお参りして、阿東地福の足王様にお参りするという方も多いたか。人口

減少・高齢化が進む徳地でも、こうした小さな神社のお祭りに地域の人が寄り合います。おにぎりやお菓子、それにバーベキューで「お接待」をします。ここに立ち寄ってもらうのが嬉しいんだとか・・・。私もおにぎりとお菓子・・・お茶をいただきました。



（取材：池田特派員）

【ふるさとコラム】

田舎の祭りって、知っている人たちがばかりの地域の寄りあいです。でも、徳地ではこんな近所の寄り合いが激減していると聞きます。大きなイベントもいいですが、地域の小さなお祭りを残していくことが、町づくりの原点なのかもしれませんね。

行事カレンダー

(6月15日～7月15日)

6月

17 憩いステーションとくち
火 (問) 基幹型地域包括支援センター徳地分室 ☎52-0670

18 認知症を支える家族の会
水 (問) 基幹型地域包括支援センター徳地分室 ☎52-0670

22 雀谷山トレッキング～ブナ・モミ・ツガと鬼ヶ城～
日 (問) 森の案内人の会事務局 (徳地農林振興事務所内) ☎52-1122

27 島地地区男性の料理教室
金 (問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114

30 ひざの痛み予防教室 (串分館)
月 (問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114

7月

2 出雲地区男性の料理教室
水 (問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114

3 定例健康相談・介護予防相談
木 (問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114

6 セラピーロード自然観察～長者ヶ原緑陰散策～
日 (問) 森の案内人の会事務局 (徳地農林振興事務所内) ☎52-1122

7 ひざの痛み予防教室 (徳地保険センター)
月 (問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114

8 八坂地区男性の料理教室
火 (問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114

9 母子健康相談
水 (問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114

13 森のノルディックウォーキング～万緑満てる大原湖～
日 (問) 森の案内人の会事務局 (徳地農林振興事務所内) ☎52-1122

子育て支援センター
すくすくハウス予定 ☎52-0662

6月 17日(火) 体をうごかそう
19日(木) スタンプあそび
20日(金) お誕生会
24日(火) 保育園の先生とあそぼう
27日(金) 水あそび
7月 1日(火) スライム作り
3日(木) ベビーマッサージ
4日(金) セタ飾り作り
8日(火) 絵本の読み聞かせ
10日(木) 夏祭り
11日(金) うちわ作り
15日(火) プールあそび

休 図書館 6月/16・23・26・30
休館日 7月/7・14

口ハス島地温泉 3周年感謝祭

6月28日(土) 29日(日)

おかげさまでオープンから3周年を迎えることができました。

これもご愛顧頂いている皆様のおかげです。感謝の気持ちを込めまして、様々な企画をご用意いたしましたので、ぜひお越し下さい。

初日イベント 28日(土)

10:00～ オープニング
10:30～ もちまき①
10:40～ ステージショー
チキバンクラブによるライブ・ショー・ダンス
13:30～ ヒーローショー (鳳凰C)
15:00～ もちまき②

各種出店 28日(土) 29日(日)

◆そうめん汁
①11:00～11:30 ②14:00～14:30
◆黒米おすびの配布・たまごつかみ取り・しし鍋
◆焼き鳥・コーヒー・ポン菓子
◆特産品の激安売
◆ネイチャークラフト・竹笛の作成
◆入浴又は食事優待券の進呈
・せせらぎの里、朝市で1000円以上お買い上げのお客様に限ります。
・先着100名様、お一人様一枚とさせていただきます。

問合せ

口ハス島地温泉
〒747-0522 山口市徳地島地2102-4
☎54-4545

+ 休日・夜間診療のご案内 (防府市内)

*山口市内は市広報に掲載しています。どちらも利用できます。
【内科・小児科】(受付8:30～11:30、13:00～16:30)
防府市休日診療所(鞠生町)☎0835-24-4172
【歯科】(受付8:30～11:30)
防府市休日診療所(鞠生町)☎0835-24-4172
【外科】当番医療機関(診療9:00～17:00)
6月15日(日) 秋本医院(石が口) ☎22-5152
22日(日) うちみち脳神経クリニック(石が口) ☎27-5880
29日(日) 寿町クリニック(寿町) ☎27-5577
7月6日(日) くらし整形外科クリニック(田島) ☎25-0076
13日(日) 黒田クリニック(田島) ☎24-9090

【夜間救急病院】(平日、土日にかかわらず)

病 院 名 (場所)	電話番号	6月・7月の開設日												
防府胃腸病院(駅南町)	☎ 22-3339	15	20	25	30	5	10	15						
桑 陽 病 院(車塚町)	☎ 23-1781	16	21	26	1	6	11							
緑町三祐病院(緑町)	☎ 22-3145	17	22	27	2	7	12							
三田尻病院(松崎町)	☎ 22-1110	18	23	28	3	8	13							
松本外科病院(天神)	☎ 22-1409	19	24	29	4	9	14							

ふきの葉の醤油漬け



材料

< 作りやすい分量 >

ふきの葉	10枚
醤油	適量
食塩	小さじ1

作り方

- ① なべに湯を沸かし、食塩を加えてふきの葉を入れてさっとゆでる。
- ② すぐに冷水に取り出してざるなどにあげて水を切る。
- ③ ①をびんに詰めてひたひたになるまで醤油を加えたら完成。

一口メモ

ふきの葉を捨てるのはもったいない！
醤油漬けにしてむすびをくるんだり、細かくきざんでごはんに混ぜてもおいしいです。

体験学習を通じて知った『とくちの地から』

ちゃぶ台林間学校の子供達 (防府・山口・周南の小学生 30人)



山口大学教育学部の皆さんが地域情報新聞「ほっぷ」を利用して募集した防府・山口・周南の小学生30人(2年生～5年生)が「ちゃぶ台林間学校」にやってきました(本紙4月号参照)。国立山口徳地青少年自然の家の体

験学習に年に3回も参加しながら徳地のことを何も知らないねと言っていた学生さんや子供たちが、この日は健康茶を通じて徳地を深掘りしました。

南大門・徳地健康茶企業組合の取材や新製品ブレンド茶開発、そして林間学校の発表会。南大門のお客さんに「隣にスーパーがあるのになぜ南大門に買い物に来るの?」「カワラケツメイ茶を知っていますか?」などの質問をぶつけ、高学年は「おいでませ 徳地南大門!カワラケツメイ茶のひみつしっちょる」「徳地を広めようとがんばっている人たち」「徳地の発展はお茶の種から」と3グループが発表。低学年は自分たちで開発した新ブレンド茶「自然栄養健康茶(カワラケツメイ・ビワ・クワ)」「自然健康茶(カワラケツメイ2・ドクダミ)」「まるのみやす茶(カワラケツメイ・ビワ・カキノハ)」の3グループの試飲と発表で盛り上がりました。



徳地健康茶企業組合(重本正樹理事長・増田久美子さん)、生産農家(藤村繁征さん)、南大門(原廣美さん)と山口大学教育学部の教官・学生や小学生たちの交流は、徳地の活力の一部を実感した3日間でした。指導教官によると、過去には、徳地の井原きこの園の椎茸栽培や商品化の極意、宇部の豆腐店の廃棄おからの商品化を学んだそうです。ちょっと気の利いた徳地を知る機会になったようです。

(3月27・28日取材:徳地づくり達人塾、池田特派員)

発行 徳地地域づくり協議会

〒747-0231 山口市徳地堀 1533 番地 ☎0835-52-0217

[HP] <http://tokujichiiki.com> [e-mail] tokuji@tokujichiiki.com

企画編集 徳地づくり達人塾

[HP] <http://tokudizukuri.soreccha.jp/>

(印刷 東京印刷株式会社)